

編集後記

編集を通して、身近にいる友達やジェンダーについて活動する方などの広い範囲でお話を聞くことができました。これから就職活動を始める学生がどのような仕事につきたいと考えているのか。私も就職活動を終えて働く準備をしている段階ですが、思ってもいない観点からの意見もありました。話し合いの中で、これから社会に出て、バリバリ働いて出世したい、子供といる時間を大切にしたい、と考えるのに男女は関係ないと強く感じました。なりたい職業がバラバラなように、男女問わずなりたいものを目指していけるような時代になってきたと感じることもあります。一方日本の男女平等度ランキングは先進国でありながら低く、女性の政治参画ができていないという統計があります。まだまだ大事なことを決める場所に、女性の意見が反映される社会にはなっていないんだと感じました。今回の編集を通してこれからの日本の社会を変えようと活動する方々の存在を知ることができてよかったです。

竹内清乃

編集委員活動を通して一からどんな内容を書き、座談会の質問事項などを自分たちで決めることはなかなかない経験だったので面白かったです。座談会は人を呼んで話し合いを行ったので自分たちでファシリテーターの役割を努めなければいけなかったことが一番大変でした。話し合いがあまり活発に行われず意見が出ないときは、意見を促し、話し合いがそれてしまったら元の話に戻すなど状況をしっかり見てどう進めたらいいかを判断する力が身についたと感じます。メンバーの二人もうまく話し合いが進むよう声をかけてくれたので良い座談会が行えたのではないかなと感じています。参加してくださった皆さんに感謝を伝えたいです。また最初からサポートをしてくれたお二人には人生における考え方など様々なことを教わり、とても良い経験をさせていただきました。この編集後記を書く時点では、完成したものを見れていないですが、実際に完成した冊子を見るのがとても楽しみです。

遠藤千尋

男女共同参画編集作業全体を通して、私は自分自身の将来結婚観や仕事について考え直すことができました。活動をする前の私は将来のことをあまり考えていなくて、結婚や仕事について考えていませんでした。ですが、編集作業を行なって結婚観や仕事など、将来について考えることができました。そして、編集委員の方の意見を聞き自分の考えとの違いがあったり、座談会ではいろんな意見があるのだと考えさせられる良い経験にもなりました。座談会では、誰かの意見に対して否定的に発言するのではなく、一度話している人の意見を受け止めたうえで、自分の意見を発言するコミュニケーション力の向上にも繋がりました。この情報誌の編集作業を通して、考えてはこなかった将来のことを考えるきっかけにもなりましたし、自分自身のスキルを伸ばせた経験ができました。

眞田ゆき奈

企画・編集協力：静岡産業大学

男性相談・女性相談

自分のこと、夫婦・家族のこと、仕事のこと。ひとりで悩まないでまずは気軽に相談してみませんか。今まで、年代や回数を問わず、多くの方が自分の悩みを相談しています。

※メールでの相談も受付けています。

相談電話番号 (男女共同参画・多文化共生課) **054-643-3198**

女性相談 (1人45分 予約制(対面・電話))

相談日：毎週火・木曜日

時間：①13:30、②14:30、③15:30

男性相談 (1人45分 予約なし(電話のみ))

相談日時：毎週水曜日 15:00～18:45

Run ♥ らんらん

男女共同参画社会づくり情報誌 No.26 2024.2.5

この情報誌の感想をお聞かせください！

この記事の感想や自分が考える男女共同参画について教えてください。アンケートにお答えいただいた方に抽選で藤枝の特産品を進呈します。※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。



【発行】 藤枝市男女共同参画・多文化共生課
〒426-8722 藤枝市岡出山1丁目11番1号
【TEL】 054-643-3198
【E-mail】 danjo@city.fujieda.lg.jp



Run ♥ らんらん

男女共同参画社会づくり情報誌

「働く」ってどうなの？



コラム「自らキャリアを切り拓く」

藤枝市の取り組みを紹介

働きやすい職場環境認定事業所の紹介

編集後記

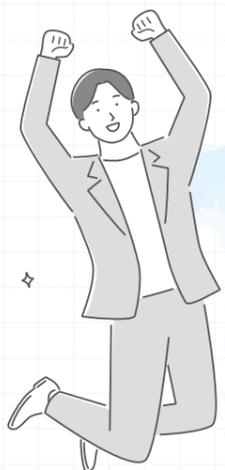


特集

「働く」ってどうなの？

～大学生の本音トーク～

協力：静岡産業大学の皆様

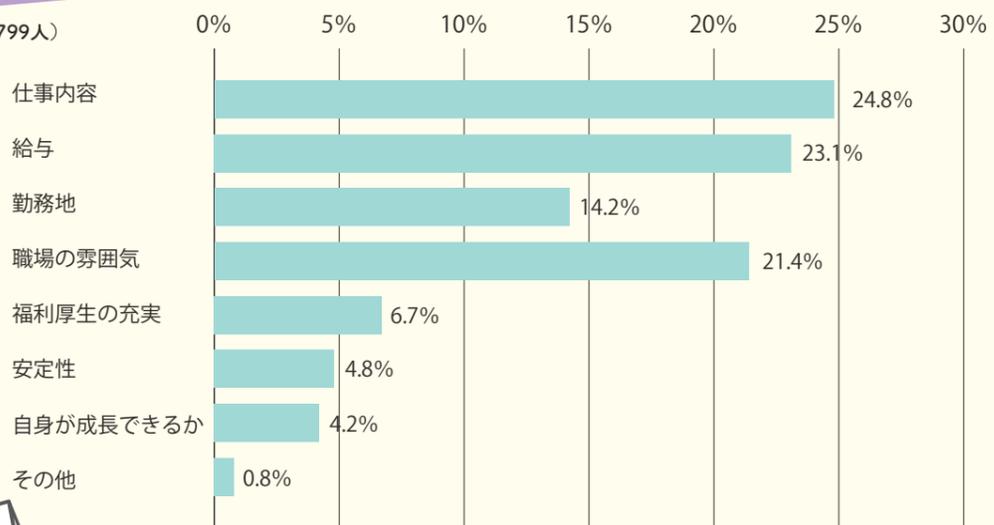


最近、様々な場面で聞く「多様な働き方」。
働き方が多様になるにつれ、仕事に対する考え方も
多様になってきています。
出世や転職、結婚、子育て・・・。
では、これから社会に出る大学生は、働くことを
どう思っているのでしょうか？
今回は、大学生の本音の意見をお伝えします。



働く上で、重要だと思うことは？

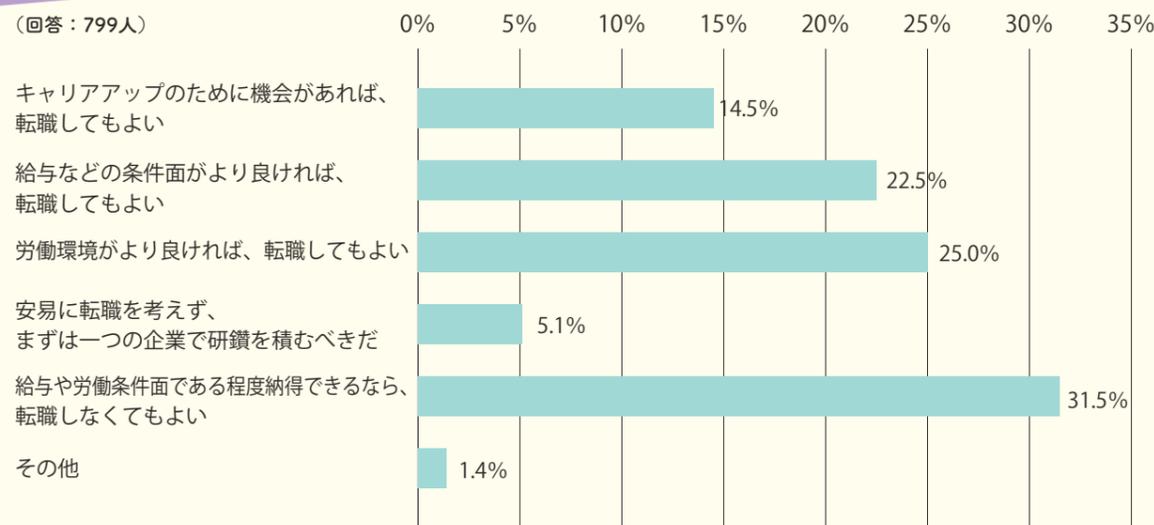
(回答：799人)



出典：市民LINEアンケート調査 (R5.10) より

転職についてどう思いますか？

(回答：799人)



出典：市民LINEアンケート調査 (R5.10) より



Q1

企業を選ぶ際に何を重視しますか？

勤務地が県内!

実家が遠くなると、何かあった時に不安なので、県内で働けることを重視。

福利厚生

生活支援はやっぱり重要。交通費や家賃補助があるとよい。

再雇用制度

出産などで一度辞めたとしても、再雇用してくれる制度があってほしい。また、制度があっても実際に利用できるかが重要。

倒産しない

潰れる心配がなく安定している企業であれば、安心して働ける。

成長できる

自分の特性をいかして、地域を巻き込んで成長していける会社

やりたい仕事

転勤や県外がどうかではなく、やりたい仕事にこだわりたい。そのためなら、県外で働いてもよい。



Q2

出世したい？

出世したい!

やりたいことができるようになるので、出世したい。上に立つと、部下から嫌われるかもしれないが、それでもよい

プレーヤーがよい

上に立つより、現場で仕事ができるプレーヤーが良い。専門性を極めたい。

別に...

出世できるならしたいが、別に出世しなくてもよい。自分の企画を通して、やりたいことを実現させたい。

わからない

いろいろな仕事を経験する中で、自分に向いている仕事を考えていきたい。



Q3

残業についてどう思う？

1分でも無理

残業は良くないし、自分の時間が減るので、できれば1分でも残業したくない。



自己満足

残業を「やってあげてます」という意識なので、苦にならない。むしろ、任せてもらえていると感じることができる。自己満足の部分もあると思う。

好きな仕事なら

残業は仕事の一環だと思うので、自分のためや会社のためで好きな仕事なら苦にならない。

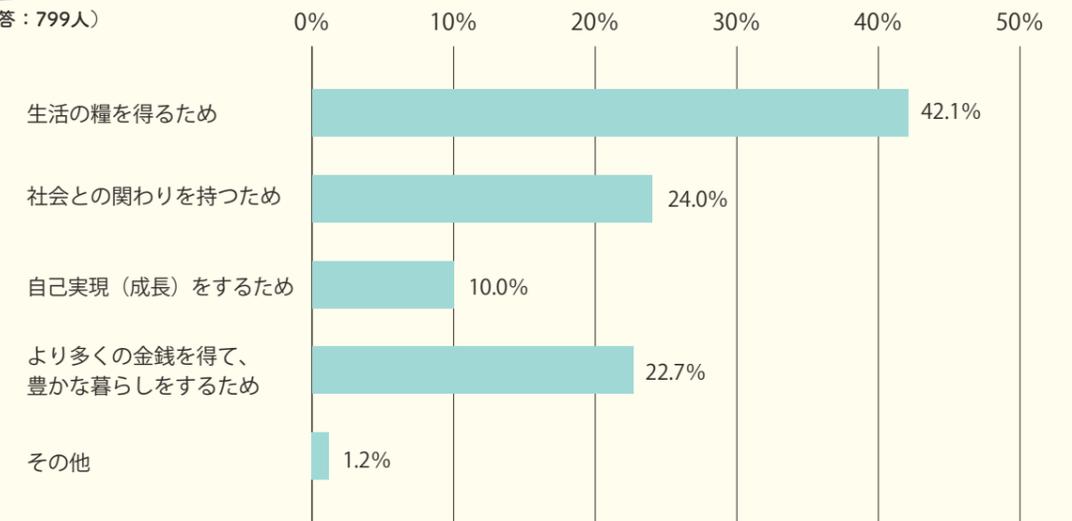


仕方ない...

残業はやりたくないが、会社が回らなくなると思うので、仕方ないと思う。

あなたにとって「働く」ことに最も近い考え方は？

(回答：799人)



出典：市民LINEアンケート調査 (R5.10) より

Q4 結婚したら、仕事と家庭どちらを重視？

仕事を辞めたい
結婚して、子どもが出来たら仕事を辞めたい。子どもがある程度成長して、お金がかかるようになったら、また働きたい。

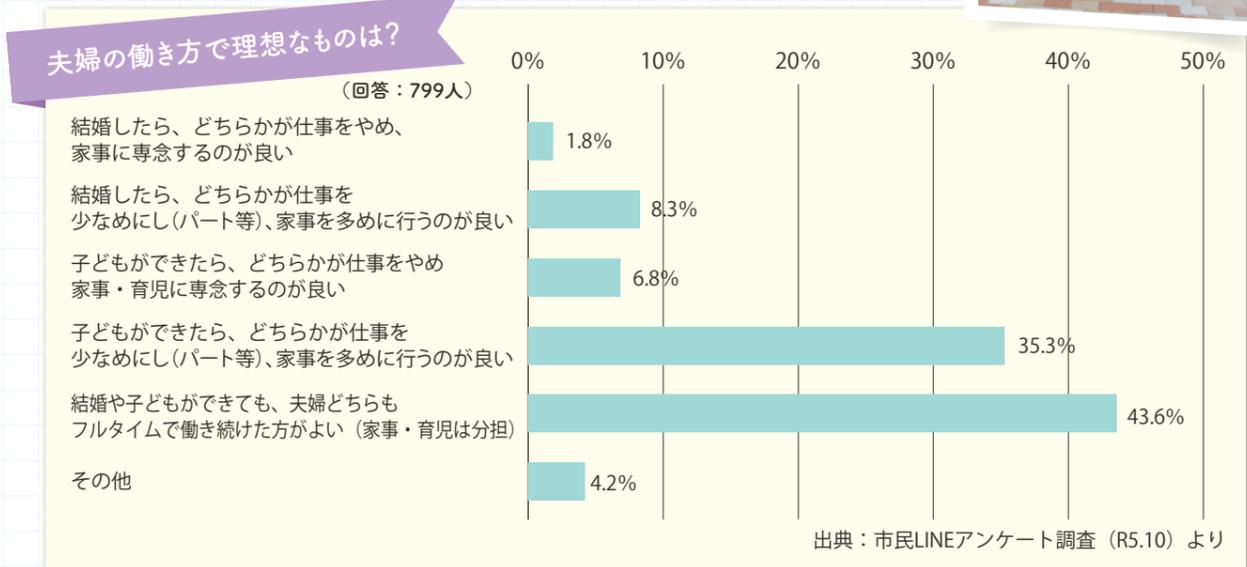
共働きで
お互いが働いていた方が良いと思う。離婚や死別等で、収入が途絶えてしまう可能性もあるので。



子ども重視
共働きだと、家にいられないので子どもが寂しい思いをすと思う。母親が家にいたので、自分もそうしたい。



働きたいなら
男性も女性も家事をする時代。働きたいなら、その希望をかなえてあげたい。



座談会を終えての感想 (らんらん編集委員3名)

結婚して子どもが生まれても、女性は働くことが望まれていると考えていましたが、他の人はそう思っていないなど、考え方の違いがありました。人によって何を大切にしているかが異なるので、偏見や思い込みで判断せず、話し合うことで自分のありたい姿が作っていけると思いました。(竹内)

同世代の様々な意見が聞いて面白かったです。自分と違った意見は納得のいくものもあれば、驚くものもあり勉強になりました。今回はファシリテーターとして、意見を促したり次の話題に持っていく事が難しく感じましたが、貴重な経験ができました。この経験を活かして就職活動を頑張りたいです。(遠藤)

男女の平等や結婚観、将来のことを考えるきっかけになりました。同じ女性でもいろいろな考え方があり、決して正しい答えはないと思います。様々な人の意見を聞いたことで、自分の考えや思いは、必ずしも皆が共感してくれると決めつけてはいけなかったと思います。(真田)

Run run Column



自らキャリアを切り拓く

株式会社共立アイコム
執行役員人事部長

鈴木 聖子

profile 藤枝市在住。2004年3月キャリア採用で共立アイコムに入社、2016年7月より執行役員人事部長。勤務社労士、キャリアカウンセラー、藤枝市日本一働きやすい職場環境づくり会議委員。

私は、藤枝市に本社をおく総合印刷、情報サービス業の共立アイコムという会社で人事の責任者をしています。私の職業人としてのキャリアは30年ほどですが、キャリアについて深く考える転機となったのは、新卒で8年ほど勤めた会社を辞めた時の経験です。社会人として何年も経たない者が「研究員」という肩書きでさまざまな企業を訪問、経営者の方々に直接インタビューをして、経営とは何ぞやという極意を教えてくださいました。

期せずしてその会社を辞めることとなった時、如何に自分が会社の冠で仕事をしてきたか、会社の名刺がなかったら自分には何も残っていないことに愕然としたことを覚えています。自立して生きていくためには、どんな企業にも雇われる力=エンプロイアビリティ (employability) を身につけていかねばならないことを学びました。この時の経験が、労働分野の専門家である社会保険労務士資格の取得や当社での人事キャリアの積み重ねに繋がっています。

もう一つ、私が意識して皆さんに伝えていることは、自分の人生と同様に、自分のキャリアは自分でデザインするという「キャリアオーナーシップ」という考えです。人生100年時代、多くの方にとって人生で圧倒的に長い時間を占めるのが「働いている時間」でしょう。その働く時間は、自分で中身を豊かにしていくことができます。

人材不足の中、働いてくれている社員への教育投資や環境整備に積極的な企業が多くなっています。当社でも自律的なキャリア形成を行ってもらうために、誰でも好きな時に好きなことを学べるオンライン学習サービスを取り入れたり、部署横断のプロジェクトを組んで組織活性に取り組んだりしています。やりたいことが既にあるのなら、さまざまな場でその思いや意思を発信し続ける。やりたいことがうすらとしていたり悩みの壁にぶち当たっているなら、輝いている人たちに会って話を聞いてみる。私は、昨年半年ほどオンラインで学び直しをしました。会社の外に身を置いてみると、世の中に多様な価値観があること、自分に足りていないことや会社でやりたいことを改めて学ぶことができました。世の中や会社の変化に対応し、自分自身をアップデートしていきましょう。じっくり自分のこと、家族のこと、働くことについて考えてみませんか？ 自分自身の人生を、キャリアを、自ら切り拓いていきましょう。

藤枝市の 取り組みを紹介

藤枝市では、市内で働く誰もがやりがいを持って健康で働けることを目指して「日本一働きやすい職場環境づくり」を推進しています。今回は、その取組を紹介します。



働きやすい職場環境づくりに関する取り組み

働き方の多様化や、少子高齢化への対応を進めるためにも、誰もが働きやすい職場環境づくりが大切です。

そこで、市内事業所に対して、働きやすい職場環境づくりに関する取組を行うとともに、男性の家事・育児への参画や小・中学生を対象とした職業講座を行っています。

●働きやすい職場環境認定事業所制度

各社の働きやすい職場づくりの取組を採点し、認定する制度です。認定されると連携金融機関で、従業員向けのローンの金利優遇などの特典があります。

現在までに48事業所を認定しています。



●男性育休取得奨励金や働き方改革アドバイザーの派遣

男性従業員に、5日以上の育児休業を取得させた事業所に対して、5万円を支給するとともに、企業からの求めに応じてアドバイザーを派遣しています。



●プレパパ講座・パパ講座の開催

女性の妊娠から出産までを知るとともに、円滑な育児ができるよう、パパになる予定の人を対象としたプレパパ講座を実施しています。

また、パパの子育てへの参画を目的に、絵本の読み聞かせやパパどうしの交流会などのパパ講座も実施しています。



●企業経営者セミナーの開催

「働きやすい職場環境づくり」を進めるため、企業経営者を対象としたセミナーを開催しました。当日は、第1部として、(株)イワサキ経営の吉川正明社長が、「社員満足度日本一を目指す職場環境づくり」と題した基調講演を行いました。また、第2部のパネルディスカッションでは、(株)イワサキ経営の宮口巧氏のコーディネートのもと、「人手不足に負けない人材獲得戦略」をテーマに、(株)藤枝MYFCの徳田航介社長、(株)焼津冷凍の松村勲社長、(株)イワサキ経営の吉川社長が、それぞれの立場から自社の取り組み等を紹介しました。



●マイジョブ講座の開催

「性別に捉われない職業選択」や「地元の企業を知り自身の職業観の育成」を目的に、小学校高学年から中学生を対象に「マイジョブ講座」を実施しています。講師になるのは、地元で活躍する女性警察官や男性看護師、研究者など様々な職種の方が担当してくれています。



●企業・市民意識調査の実施

男性の育休取得や働き方改革を進めるため、定期的に企業や市民を対象に、アンケート調査を行っています。調査結果は、市ホームページで公表しています。

働きやすい職場環境認定事業所の紹介

藤枝市では、従業員が幸せを実感し、やりがいを持って活躍できる職場づくりを進めている事業所を、応援しています。

現在までに48事業所を「働きやすい職場環境認定事業所」として認定しています。今回は、令和5年11月以降に認定された6事業所を紹介します。

株式会社藤枝農産加工所

藤枝市堀之内825-1 Tel.054-641-6011



明るい挨拶を大切にし、働きやすい職場・安全な職場づくりに取り組んでいます。

株式会社中央防犯

藤枝市稲川1-11-36 Tel.054-643-0110



経営理念である「働く事に喜びと誇りを感じる職場をつくる」の実現に向け、働きやすい職場環境づくりに取り組みます。

株式会社紅林建材

藤枝市高洲83-5 Tel.054-635-2529



従業員が働きやすいよう、事務所の環境整備やコミュニケーションが取りやすい環境づくりに取り組んでいます。

静岡信用金庫

藤枝市岡出山3-3-20 Tel.054-643-2511



育児・介護・不妊治療等と仕事を両立するための支援制度を導入し、働きやすい職場環境を目指しています。

SSPC・HD株式会社

藤枝市南新屋260-15 Tel.054-639-6228



フレックス時間制、在宅勤務を導入し働きやすい環境を整えています。

株式会社志太紙業

藤枝市高柳2335-1 Tel.054-635-6651



社員全員が健康で明るく楽しい職場づくりに取り組んでいます。

藤枝市の男女共同参画取り組みを紹介

に関する

ジェンダー平等講座の開催

「一人ひとりを尊重する人権意識の醸成」を目的に、中学生を対象に「ジェンダー平等講座」を実施しています。

担当するのは、市民団体の「ファシリテーターズ藤枝」です。本年度は、広幡中学校、葉梨中学校、青島北中学校の3校で授業を行いました。

授業では日本と世界のジェンダーギャップ指数を紹介するとともに、様々な職業の男女の偏りについても考えてもらいました。



ファシリテーターズ藤枝の
皆さんにインタビューしました!

Q.この活動のやりがいは、
どの様なところですか?

A.中学生の将来に携われる

柔軟な中学生に授業を行うことで、個性が活きる社会づくりができることに意義があります。

また、自分達が考えていなかったことに気付かされたり、生徒達からの前向きな感想があったりしたときも、やりがいを感じます。

Q.らんらん読者に向けてのメッセージをお願いします。

A.子どもの人権を尊重して応援してほしい

ジェンダー平等は、無意識の思い込みにより、子どもの頃から周囲の大人の影響を受けてしまう部分があります。子どもがやることを否定せず、尊重して応援してほしいです。

また、日本の政治分野における女性の参画率は低い状況ですが、女性の政治参画が進むことによって、日本は変わっていくと考えています。他の先進国も時間はかかってもできていることなので、日本もできることだと思っています。

